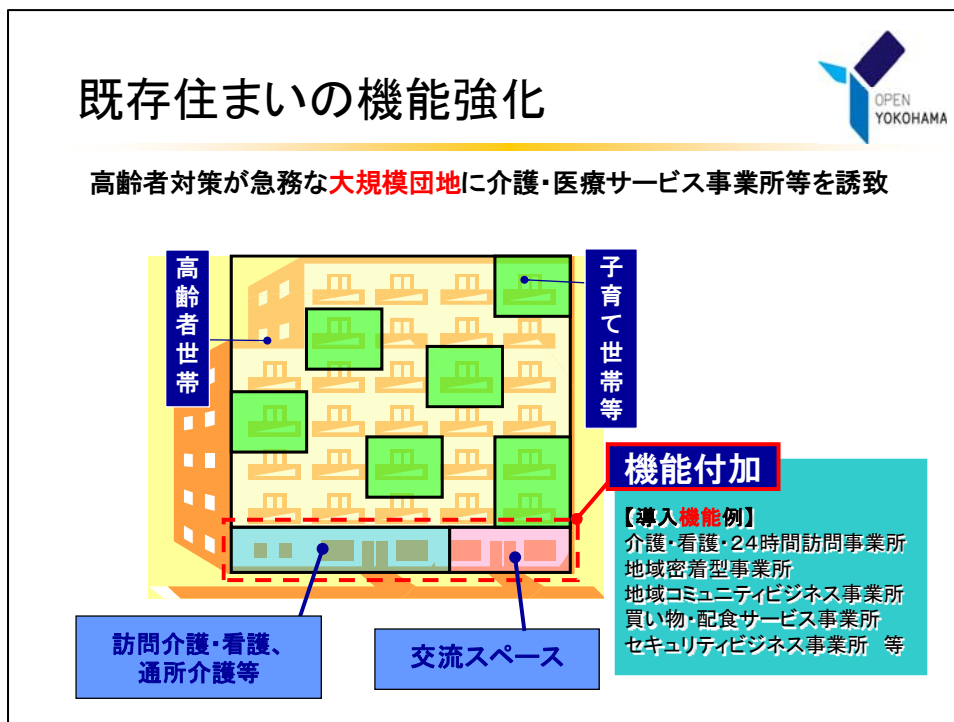


また、横浜市内にも高齢化が進む既存の大規模団地が多数あります。そういう団地等に介護・医療サービスの事業所を誘致する取組も行っています。



○「地域ケアプラザ」

さらに、市の特徴としましては、「地域ケアプラザ」という、介護予防や食事サービスなど地域の福祉・保健活動を支援し、福祉保健サービスを身近な場所で総合的に提供する横浜市独自の施設を整備しています。これは、日常生活圏域（中学校区）に1か所ということで、平成3（1991）年から整備を進め、現在123か所整備したところです。ここでは、専門職を常勤で5名配置しており、さまざまな取り組みを行っています。

地域ケアプラザ

介護予防や食事サービスなど地域の福祉・保健活動を支援し、福祉保健サービスを**身近な場所で総合的に提供する横浜市独自の施設**

- ・ **日常生活圏域（中学校区）に1か所**
 - －平成3年に第1館目（上飯田地域ケアプラザ）
 - －平成23年9月現在、**123か所**（目標145か所）
- ・ **専門職が常勤で5名配置**[※]
 - －所長1名、コーディネーター1名、保健師1名、主任ケアマネジャー1名、社会福祉士1名

※地域活動交流・地域包括支援センター部門。その他通所介護等に職員を配置。